

おいしい 自然園

菊川支流探訪3 曲がる地層



今回は、きらめきの丘おおいの南を流れる沢の地層の傾きに関する話題です。沢内の地層は、どれも西側に傾いています。沢も西下がりですが、地層の傾きの方が急なので、沢を下ると新しい地層が、沢を上ると古い地層が現れます。峠を越えた中井町側では、もっと古い地層が現れそうですが、峠を越えると逆に新しい地層が現れてしまいます。沢の降口付近で見られた軽石層は、中井町立中村小学校付近に再び現れます。地層は平らに堆積しましたが、堆積後、峠付近が大きく持ち上がるような力が加わった結果、西側の地層は西下がり、東側の地層は東下がりに変形してしまいました。これは、この付近のみならず、大磯丘陵西側に山脈状の高まりを成す曾我丘陵全体に見られる大きな特徴です。



△地層の計測